



すたなび

NO. 20

辰美小学校

子どもと共有する時間

秋の夜長、保護者の皆さまはどのようにお過ごしですか？ ご自分の趣味に熱中してみたいけれど、やはり子育て真っ最中の方々にとっては、子供と過ごす時間を充実させたいとお考えのことでしょう。その時間をどのようにお子さんと共有していращやるのでしょうか？

- たとえば
- ・いっしょにテレビを観る。
 - ・習い事に付き添う、送り迎えをする。
 - ・ゆっくりお風呂に入り、話をする。
 - ・ゲームやスポーツを一緒に楽しむ。
 - ・本を読む。
 - ・子どもの勉強を見る。などが思い浮かびます。



辰美小学校の先生は、自分の子どもが小学生のころ、一緒に過ごす時間に何をしたり、何を心がけていたのか、尋ねてみました。一読してみてください。

山口 博道 教頭先生

野球、バレーボールなどのスポーツをよく一緒にしました。スキーとキャンプは年中行事でした。テレビは、クイズ番組で回答合戦をして盛り上がりました。

原 博美 先生

慌ただしい毎日だったので、車での送迎中がゆっくり話せる時間でした。寝る前の絵本は、「3冊読んで」というリクエストでしたが、途中で先に眠ってしまったことも……。農作業の手伝いはしてもらいましたが、あのころ料理などをもっと子どもと一緒に楽しめるゆとりがあればよかったなあと思います。

今回は、校長先生にインタビューをすることができませんでしたが、次号以降のすたなびで紹介したいと思います。乞う！ご期待

濱田 貴世子 先生

よく絵本を読んでやっていた長男は、文系で理論的思考ができる子に、ゆったり育てた二男は、理系でじっくり考えられる子になった気がします。

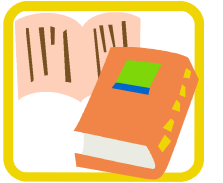
テレビは、家中に1台しか置かず、居間に家族全員が集まって話ができる環境に固守しました。

田中 良美 先生

小さいときは、一緒によく図書館へ行きました。小学生のときは、平日は一緒に過ごす時間が短いので、晩御飯のときに学校や友達のことを話題にしてよく話をしました。宿題はしたかどうか尋ねて、わからないところがあったら一緒に考えました。

山川 直樹 先生

自転車やボール遊びなど、体を動かしてよく一緒に遊びました。同じ部屋でそれぞれ好きな本を読んで過ごすときもよくありました。宿題をしているときは「がんばってるな。」と声をかけてやりました。



先生のおすすめの本

- 近藤 友二先生 「はらぺこあおむし」最後に蝶に変身するところがワンダフル！！
- 引田 真弓先生 「やまんぼのまゆ」名前に親しみを持ちました。たくましいやまんぼの母娘にあこがれています。
- 正木 隆博先生 「パーシージャクソンとオリンポスの神々」ギリシャ神話の神々が現代によみがえり、ポセイドンの息子パーシージャクソンが繰り広げる冒険にわくわくして楽しいよ！
- 岡本 典子先生 「りんごのすきなねずみくん」互いの良さを生かし合ってりんごを取れたラストのページがとってもいいよ！
- 黒田 昌克先生 「100万回生きたねこ」大人になってからこの本の良さに気付きました
- 国中智佳子先生 「じごくのそうべえ」作者の田島征彦さんは淡路の北淡に住んでおられるそうですよ！
- 宮本 直之先生 「エルマーのぼうけん」エルマーのリュックの中身が大活躍！ 冒険心をくすぐられる1冊です。
- 山本 愛実先生 「とりかえっこ」ひよこがいろんな動物と鳴き声をとりにかえっこしていきます。最後にカメと出会ったひよこは、さてどんな鳴き声に？

すてきな本との出会いは、何年たっても覚えています。

みなさんもたくさん本を読んで、その中から「これぞ私のおすすめの1冊」と言える本を見つけて、お友達にも教えてあげてくださいね。

